

# 新しい べつ と 「 別 途 」 タウンをつくろう

岩手県立大学

田島ゼミ

山口 麻美

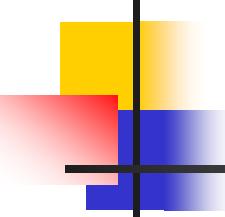
白井 淳子

小山 日香里

須賀 恵

高橋 幸子

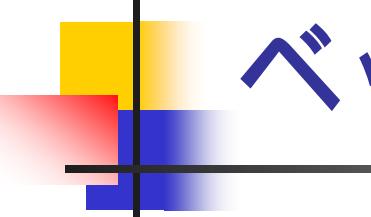
佐々木 麻由里



# 京田辺の印象

私たちが調べられる範囲では…

- お茶
- 同志社大学
- 一休(寺)
- ベッドタウン



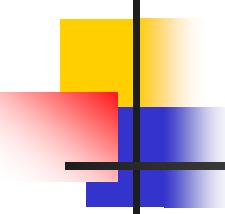
## ベッドタウンのイメージ

---

- 「寝に帰るだけの場所」  
というマイナスな印象
- 通過点であって  
足を止める場所でない



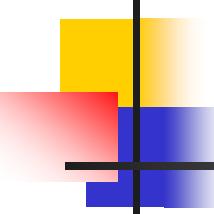
本当に  
ベッドタウンなのか？！



# なぜならば

---

- 最高品質の玉露がある
- 国指定の重要文化財がある
- 人口増加が見込まれている
- 大学があって活気がある
- 自然、歴史、文化の融合 etc...



# お茶について

---

## プラス面

- 日本一の品質
- 愛着がある etc...

## マイナス面

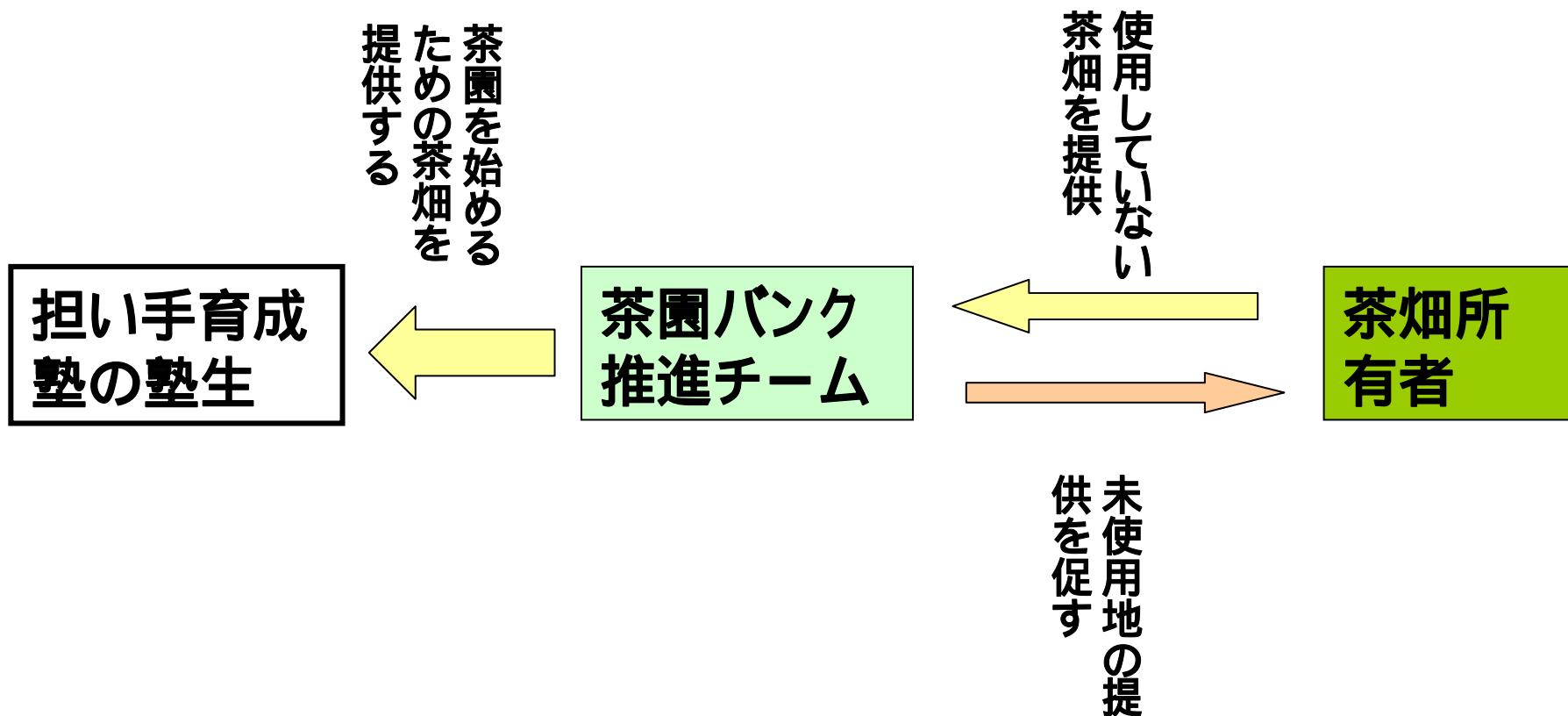
- 利用されていない土地がある
- 最高品質の玉露栽培の維持が困難

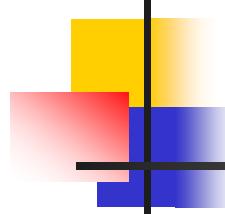
# 京田辺市の取り組み

- 茶園バンク
- 担い手育成塾
- 各種イベント



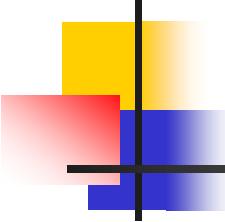
# 茶園バンクの仕組み





## 現状

- 取り組みが市民に周知されていない  
(PRが不十分)
- 後継者が不足
- イベントが消費拡大につながらない
- 荒廃地がある



## 提言

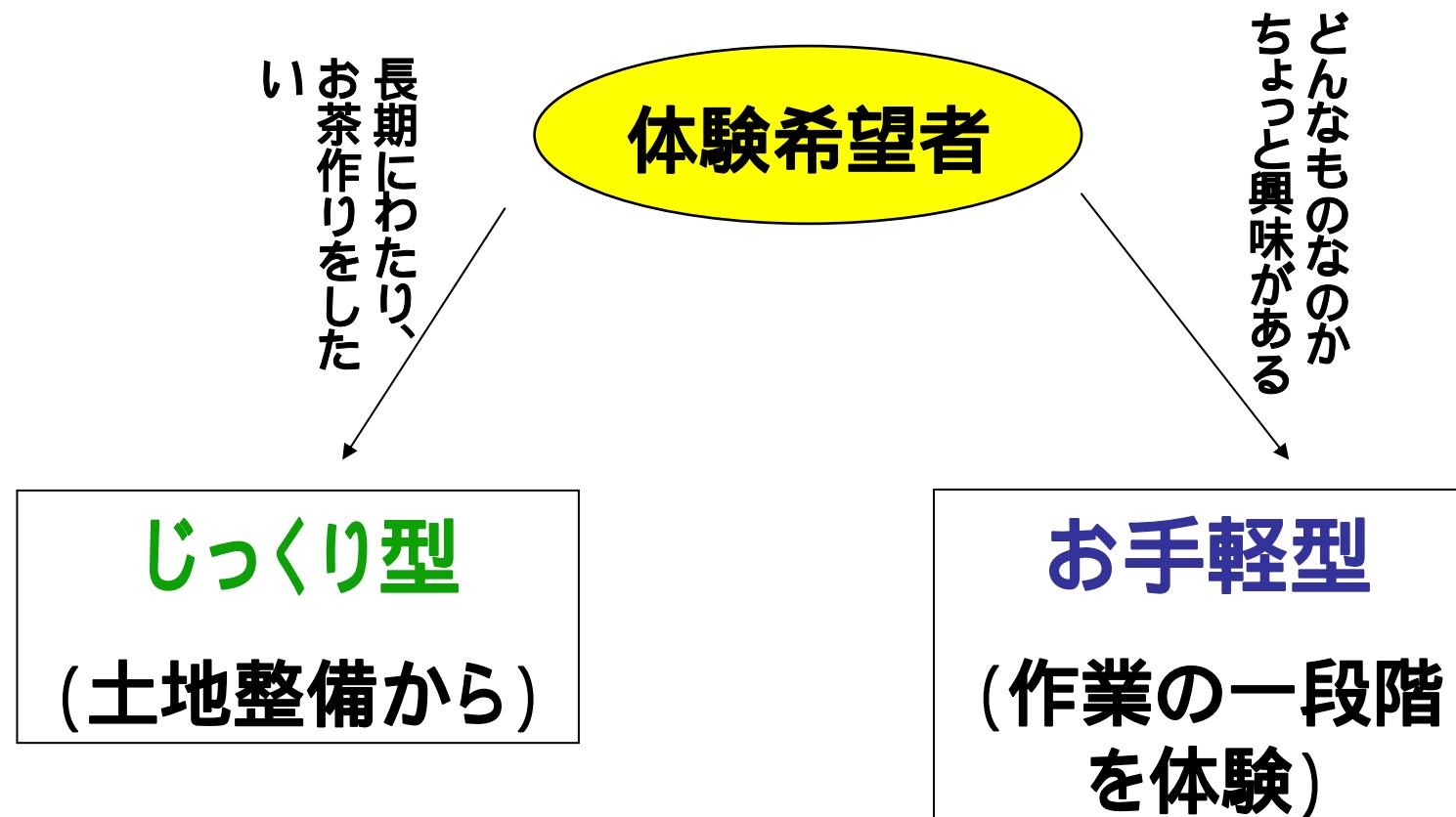
---

- 荒廃茶園の利用

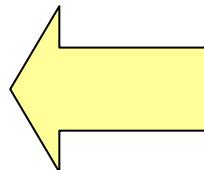
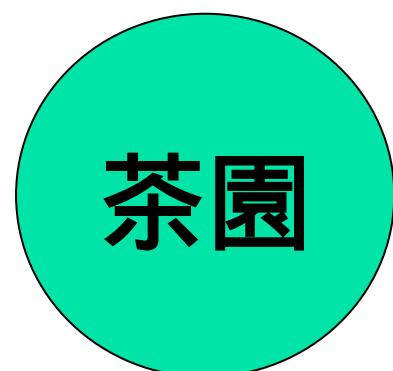
「My茶」をつくろう！！

お茶の生産に関わることで  
お茶への関心を持ってもらいたい

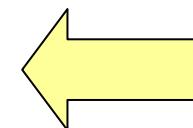
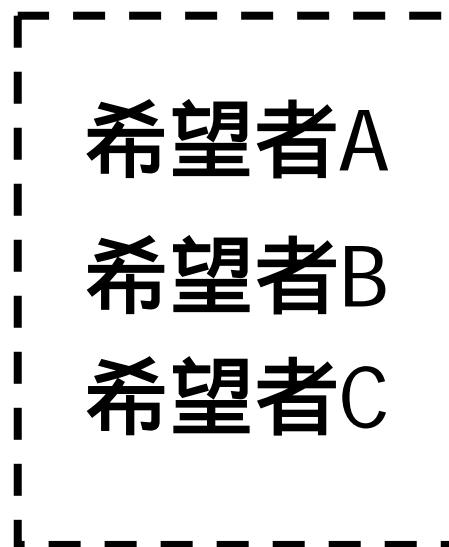
# My茶システム



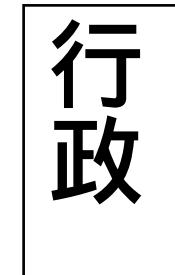
# じっくり型



共同保有

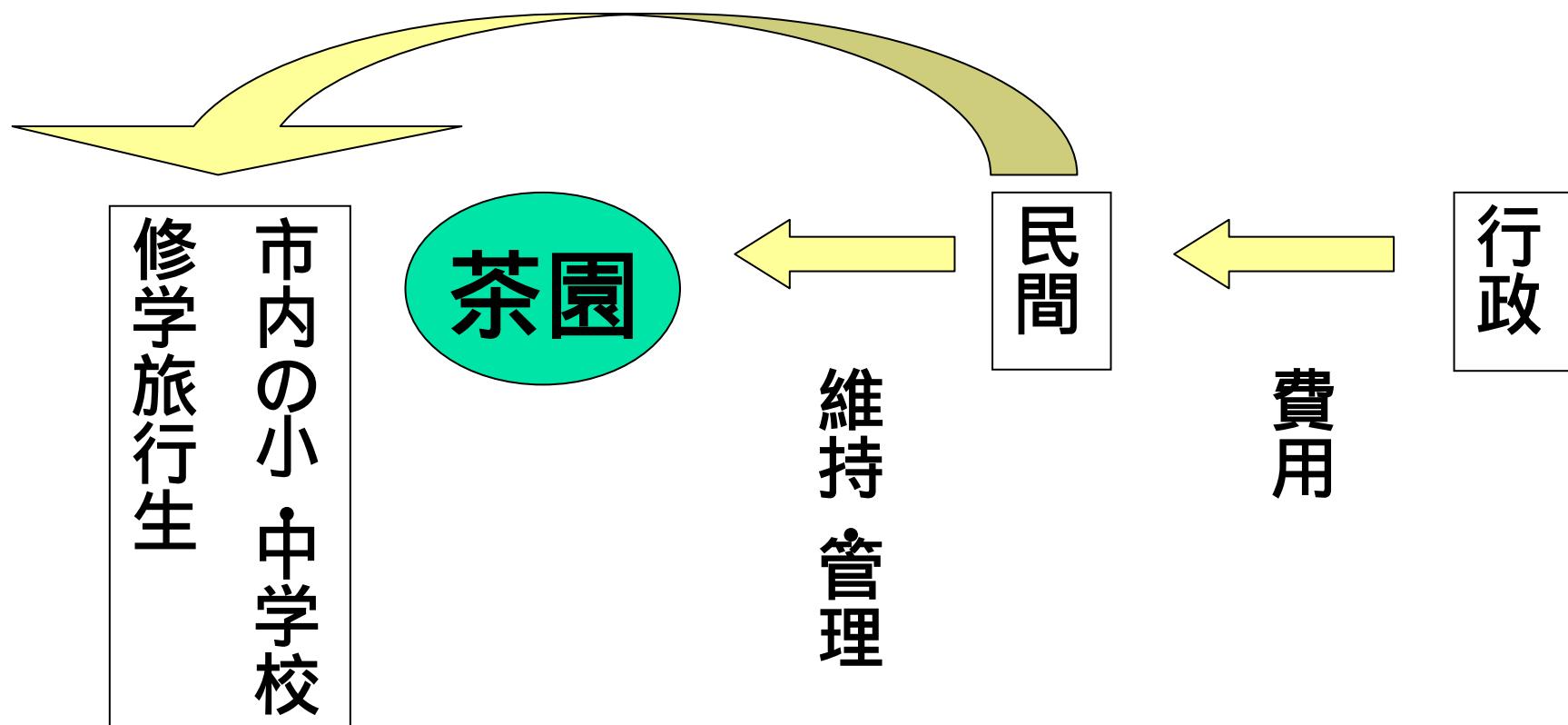


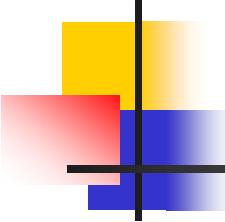
土地の貸出



# お手軽型

## 短期体験のサポート





# 提言

---

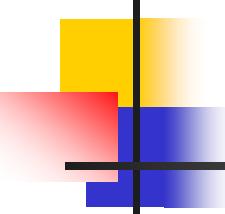
- PR方法の検討

## 「Teaキャンペーン」

駅の構内にポスターを貼る

中吊り広告にする

新茶の時期などにサンプルを配る



## まとめ

- 「寝に帰るだけの場所」ではなく、  
楽しむための場所へ
- 通過点ではなく、滞在する場所へ

つまり、「別途」タウンへ

ご静聴ありがとうございました

